

年 組 名前：

「裏年」タケノコ 即完売



タケノコを買い求める来場者ら
＝南部町福士

南部のまつり長い列

南部町の春の恒例イベント「たけのこまつり」（同実行委主催）が13日、町役場本庁舎前広場で開かれた。今年はタケノコの収穫量の少ない「裏年」に当たり、販売量は前年の2割弱にとどまる約940品だったが、特産品を買

い求める人でにぎわった。会場には午前8時半には長い列ができ、同9時の販売開始から25分で完売となった。初めてまつりを訪れたという長野県佐久市の山本真妃沙さん（28）は「大好きなタケノコをゲットできてうれしい。タ

ケノコご飯にして食べたい」と話した。

同町公式キャラクター「タケノコマン」のグッズを販売するコーナーが設けられたほか、ステージイベントでは、南部中吹奏楽部の演奏やお笑い芸人のなわさんによるパフォーマンスがあり、盛り上がりを見せた。

〈斎藤君美〉



(2025 年 4 月 14 日付 山梨日日新聞 16 面)

問1

南部町で、4月13日に開かれた、

春の恒例イベント「たけのこまつり」の

会場を教えてください。

.....

問2

今年のタケノコの収穫は「裏年」です。前年と比べ販売量は、どれだけの割合でしたか。

.....

問3

ステージイベントでは、何が行われましたか。2つ教えてください。

.....

.....